

『のじりっ子トライアスロンフェスタ』

競 技 規 則

* 競技規則の追加・変更等については、随時大会ホームページに掲載しますので、必ずご確認ください。

<総則>

- ・ 本大会の競技規則は、一部ローカルルールを除き、JTUが定めるトライアスロン競技規則に準ずる。
- ・ 本大会は、本大会で定める新型コロナウイルスへの感染防止ガイドラインを基に開催する。
別途定める感染防止策を必ず励行してください。
- ・ 新型コロナへの感染防止対策として、大声での応援は控えること。
- ・ 参加選手は、大会役員（競技役員・コース監察員等）の指示には速やかに従うこと。
- ・ 競技内のペナルティーは、タイムペナルティー及び失格を適用する。
- ・ 参加選手が競技規則に違反した場合は、失格になる場合がある。
- ・ 競技役員（審判長および審判）は、競技違反した選手の失格を宣言する権限を持つ。
- ・ 競技役員は、参加選手の競技続行が当人の健康を害したり、障害・致死の恐れがあると判断した場合には、競技を辞めさせる権限を持つ。
- ・ 参加選手はスポーツマンシップを持って行動し、競技中は安全を第一に考え、お互いに迷惑になるような行為はつつしむ。
- ・ ドーピング行為を禁止する。検査には協力すること。
- ・ 参加選手は節度ある人間として行動し、いかなる場合でもマナーを忘れてはならない。
- ・ 参加選手は自ら競技を断念する場合は、直ちに競技役員に申し出て大会本部に通告する。
原則として本人が大会本部で報告書に署名し、アンクルバンドとレースナンバーを返還する。
- ・ 参加選手は、事前の競技説明会に必ず参加すること。
- ・ 大会より支給されるレースナンバーを1枚、前面につけること。
- ・ レースナンバーベルトの使用を認める。（レースナンバーの確認が明確にできるよう装着すること。）
- ・ 計測には、アンクルバンドを使用する。
- ・ 指定された場所でのトランジットを行うこと。
- ・ 大会当日の気象による大会の開催及び中止についての権限は実行委員会にある。大会の安全確保のため、大会当日において 気象警報が発令の場合は競技を中止し、また気象注意報が発令の場合は波高、速さ、視界、水温等実情を考慮して、距離の短縮、コースの変更など実行委員会の権限において決定する。
- ・ 競技中に限らず、公道などで更衣をしたり、上半身裸のまま移動する事など無いようにして下さい。

<スイム>

- ・ 競技者は主催者より支給されるスイムキャップを必ず着用しなければならない。
- ・ ゴーグル及びノーズクリップ等は着用することができる。
- ・ 低水温時には各自保温対策に万全を期すこと。
- ・ スイムスタート前、トランジション会場で、アンクルバンドを受け取り、各自足首に装着した後、スイムエリアに入場すること。（アンクルバンドのナンバーを各自レースナンバーと照合すること。）
- ・ スイム競技の安全性の確保、競技者の安全面から、競技役員は制限時間内に完泳できないと判断された者にリタイアを勧告することができる。
- ・ 大会当日の体調により不安を感じる者は、アンクルバンド受け取り時に申告することによりスイムスキップ

できる。(ただし DNF 扱い。またバイクスタート時刻については技術代表判断とする。)

- ・スイムスタート後のリタイヤは、次のバイク・ラン競技に移ることができない。

<バイク>

- ・使用する自転車は、安全性が確保されているものであれば種類を問わない。
- ・使用する自転車は、各自で事前に安全確認をすることを義務付ける。
- ・大会側で準備したレースナンバーシールは、指定の箇所に貼り付けること。
- ・バイクトランジットエリア内は乗車禁止とする。
- ・キープレフト（道路の左側を走行すること）を厳守すること。
- ・前の選手を追い越す際は、一声かけて、右側から追い越すこと。
追い越しが完了したら、安全を確認して、また道路左側を走行すること。
- ・他の選手に追い越される時は、速度を上げるなどの邪魔をしないこと。
- ・前の自転車との間隔はしっかりとること。
- ・コース上には、マンホールや路面の荒れなど危険箇所がある。危険回避の為、予告看板やコーンの段置に十分注意をはらうこと。
- ・事前のコース試走を推奨する。コース試走にあたってはヘルメットを必ず着用し、交通法規を順守すること。
- ・ヘルメットのストラップはバイクラックから取り外す前にしっかりと締め、バイクフィニッシュ後もバイクをバイクラックにかけてからストラップを外すこと。
- ・バイクコースの逆走は認めない。遺失物などトラブルで引き返す必要が生じた場合は、他の選手の走行を妨げないことを前提とし、徒歩で移動し対処することができる。
- ・競技者は自らの責任においてコースを熟知しなければならない。口頭による説明が理解できなかったという理由、観客の誤った指示、方向標識の不整備または三者による置き換え等々いかなる理由といえどもコースの誤走についての異議は認められない。

<ラン>

- ・ランコースは歩道を利用しますが、歩道の右端を走ること。

<異議申立て手続き>

- ・競技役員の判定、または他の競技者の行為に対して異議の申立てを希望する参加者は競技終了、または棄権から1時間以内に書面をもって審議委員会に申し出ること。この意義申し立てに対して審議委員会が協議し裁定する。この裁定は最終権限をもつ。また、リザルト(記録)に関して審判長が署名をしたのち、異議申し立てがない事を確認し、技術代表が署名をする。

『のじりっ子トライアスロンフェスタ』

参加誓約書

私は、『のじりっ子トライアスロンフェスタ（以下、大会と略す）【開催日：令和3年7月17日(土)】』への参加にあたり、大会主催者（以下、主催者と略す）の定める競技規則、大会規定及びローカルルールを遵守し、次に掲げる事項を理解し、承諾して大会に参加することを誓います。

<規則の順守義務と自己管理責任>

1. 私は、大会が一般公道・施設および湖畔などを利用して行われるため、一般交通法規などはもとより主催者が設けたすべての規約・規則・指示を遵守し、「募集要項」を確認の上、私個人の責任において、安全管理・健康管理に十分な注意をはらい大会に参加し、万一、体調などに異常が生じた場合はすみやかに競技を中止することを誓います。

<競技特性の理解と参加適正>

2. 私は、トライアスロンおよびこれに関連するスポーツ経験（水泳・自転車・長距離走を含む）があり、大会が変化の激しい環境の中で行われる複合競技であり、競技者の体調は急激に変化する特性があることを認識しております。また、大会会場は、不安定な要素の多い野外あるいは施設などの広い範囲に特設されるため、緊急時の救護あるいは対応に支障をきたす可能性が高いことをよく理解しております。現在、私の健康状態は良好であり、大会の参加に何ら問題を生じる事は予想されません。さらに、大会日より1年以内に医師の健康診断の結果、この大会に参加するのに十分な健康体であることが保証されていることを誓います。また、アレルギー体質・過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、大会医療班が緊急医療のために知っておいてほしいことがある場合は、事前に主催者に書面で申告いたします。なお、主催者からの要請があれば、健康診断書・負荷心電図証明書などを提出いたします。

<競技の中止勧告順守と応急処置の承諾>

3. 私は、主催者により競技続行に支障があると判断された場合、主催者の競技中止勧告を受け入れ、参加者個人の自覚と責任において、安全と健康に十分な注意を払い大会に参加します。また、大会開催中に私が負傷したり、または事故に遭遇し、あるいは発病した場合においても、医師および主催者が私に対し応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法および結果に対しても異議をとらえません。

<負傷・死亡事故の免責>

4. 私自身及び家族代表者保護者等関係者は、競技中・練習中および付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因のいかんを問わず、大会に係わるすべての大会関係者、及びボランティアに対する責任の一切を免除いたします。また、私に対する補償は、大会開催傷害保険の範囲以内であることを確認し承いたします。したがって、私はここに、私自身・私の遺言執行人・管財人・相続人・近親者などのいずれからも、私が被った一切の損害について賠償請求・訴訟の提起およびそれらのための弁護士費用などの支払請求を行わないことを誓います。

<不可抗力事項の免責>

5. 私は、気象状況の悪化および競技環境の不良、または天災や人体及び家畜等の病気等の流行、さらにはこれらの防疫対策など主催者の責に帰すべからず事由により、大会が中止、大会公式行事の全部もしくは一部が取りやめになった場合、または競技内容に変更があった場合、さらには競技用具の紛失・破損などにより競技あるいは競技参加に支障が生じた場合においても、主催者及び大会に関わるすべての大会関係者に対してその責任を追及しないことならびに大会への参加のために要した諸経費（参加費を含む）の支払請求を一切行わないことを誓います。

<肖像権などの広報使用と商業的利用>

6. 私は、私の肖像・氏名・住所・年齢・競技歴などの個人情報が、主催者が作成するウェブサイト、大会に関連する広報物全般、および報道・情報メディアにおいて自由に使用されることを了承し、これらに付随して主催者・管轄競技団体が制作する印刷物・ビデオ並びに 情報メディアなどによる商業的利用を承諾いたします。

<親族等の参加承諾と調停および専属管轄権>

7. 私および家族・親族および親権者等関係者は、ウェブサイトによる参加申込の申告内容や参加申込書類など全ての申告・記載事項が事実かつ正確であることを誓い、本誓約書および大会傷害保険を含む大会の内容を良く理解し大会参加を承諾していることを誓います。また、本誓約書の解釈に疑義が生じた場合、大会にかかわる規則に従い解決することを承諾します。万一、大会に関する争いが生じた場合、その第一審の専属管轄権は長野地方裁判所とし、準拠法は日本法とする事に同意いたします。

【個人情報の取扱いについて】

主催者は、個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を厳守し、個人情報保護方針に基づき、個人情報を取扱います。本大会でのサービス向上を目的とし、参加案内、関連情報の通知、次回大会の案内、大会協賛・協力・関係各団体へのサービスの提供に利用いたします。また、主催者もしくは委託先からの申込内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。さらに、緊急を要する事故・怪我・災害等が発生した際、関係機関(警察・消防・医療機関)との個人情報の共有を実施する場合があります。

※上記内容を理解し、大会に参加する場合は、下記に自署願います。

令和 3年 月 日

選手氏名

(自署)

保護者氏名

(自署)

来場者氏名

(自署)

※来場者とは、大会当日選手を引率する者を言います。